

今回のテーマは、“class”。

“class”といえば、まず思い浮かぶのは、「学級」という意味だろう。

4月以降、学苑祭をはじめ、学級単位で様々な活動をしてきた。衝突や摩擦も多々あっただろうが、それも学級の発展にとって不可欠のプロセスだ。誰にとっても居場所となる、誰にとっても居心地の良い、誰にとっても出番がある。そんな学級をめざして、これからも努力してほしい。

一方で“class”には「授業」という意味もある。

学校生活の大部分は授業であり、本校は「授業第一」をモットーとしている学校だ。授業を盛り上げていくことが、実り多いものにしていくことが、学級を盛り上げていく、学校生活を実り多いものにしていくことになる。

皆さんの学級は、「授業に臨む集団」として、どのように評価できるだろうか？

より集中して、より熱中して、より夢中になって授業に臨める集団を創ってほしい。

関連して、今週、25日には、「授業評価アンケート」が実施される。

アンケートには、自由記述の欄も設けられている。ぜひ、自分たちが受けている授業が、より一層素晴らしいものとなるように、建設的な意見をしっかり書いてほしい。アンケートの当日は時間も限られているので、あらかじめ何を書くか、考えておくと良い。

最後に、“class”の意味を、もう一つ。

You have class !

そのように言われる人になってほしい。

自らの言動、LINE や SNS などネット上での言動を含めて、そのように評価される人を目指してほしい。

以上、3つの意味で、「最上級の class」を創っていこう。